

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
就職実務Ⅱ		情報ビジネス学科/2年	2020/前期	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	25回	3単位(50時間)	必須	板東 里枝
授業の概要				
自己分析、志望動機、自己PR、身だしなみについて、面接対策等について課題を通し、就職活動・試験に臨む				
授業終了時の到達目標				
就職内定を勝ち取る				
実務経験有無		実務経験内容		
有				
時間外に必要な学修				
【準備学習】 次回の授業内容を踏まえて予習する。				
回	テーマ	内容		
1～ 15	就職事前学習	就職活動対策		
16～ 25	就職合宿	模擬面接等で就職試験に備える		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
就職手引き		出席率	100.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
インターネット実習基礎Ⅱ		情報ビジネス学科/2年	2020/前期	実習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	23回	1単位(46時間)	必須	高橋 勇雄
授業の概要				
Webクリエイター サーフティファイ能力検定対策				
授業終了時の到達目標				
HTML・CSS応用操作習得 Webクリエイター能力認定試験エキスパート合格				
実務経験有無		実務経験内容		
有		一般企業事務職として22年の実務経験 この経験を活かし、より実践的な授業を行う		
時間外に必要な学修				
【準備学習】 次回の授業内容を踏まえて予習する。				
回	テーマ	内容		
1	Webサイト・制作の基礎知識	第1章 Webサイト・制作の基礎知識		
2	HTML知識	第2章 HTMLの基礎と応用		
3~ 4	CSS知識	第3章 CSSの基礎と応用		
5~ 6	リストのデザイン	第4章 高度なリストのデザイン		
7	テキストでのページ作成	第5章 テキスト主体のページを作成		
8~ 9	テーブル、スタイル	第6章 テーブルとそのスタイル		
10	ギャラリーレイアウト	第7章 ギャラリーレイアウト		
11~ 12	フォーム	第8章 フォーム		
13	Webデザイン知識	第9章 Webデザインの基礎知識		
14	模擬問題	1回目 知識問題		
15~ 16	模擬問題	1回目 実技問題		
17	模擬問題	2回目 知識問題		
18~ 19	模擬問題	2回目 実技問題		
20	模擬問題	3回目 知識問題		

回	テ ー マ	内 容
21～ 22	模擬問題	3回目 実技問題

回	テ ー マ	内 容		
23	模擬問題	復習		
	教科書・教材	評価基準	評価率	その他
		出席率 授業態度 実習・実技評価	20.0% 30.0% 50.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
情報リテラシⅡ		情報ビジネス学科/2年	2020/前期	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	30回	4単位(60時間)	必須	宮崎 克典
授業の概要				
1年次のコンピュータ概論、情報リテラシーⅠの知識を元に、ITパスポート試験の内容を総合的に学習する。				
授業終了時の到達目標				
ITパスポート試験合格を目標とする。				
実務経験有無		実務経験内容		
有		システムエンジニアとして2年の実務経験 この経験を活かし、実践的な授業を取り入れることができる		
時間外に必要な学修				
【準備学習】 次回の授業内容を踏まえてテキストを用いて予習する。				
回	テーマ	内 容		
1~ 2	情報リテラシーⅠ復習	情報活用試験1級の問題を復習		
3~ 4	情報リテラシーⅠ復習	情報活用試験1級の問題を復習		
5~ 6	ストラテジ系 企業と法務	経営・組織論、品質管理、OR・IE		
7~ 8	ストラテジ系 企業と法務	会計・財務、法務、標準化		
9~ 10	ストラテジ系 経営戦略	経営戦略マネジメント、技術戦略マネジメント		
11~ 12	ストラテジ系 経営戦略、システム戦略	ビジネスインダストリ、システム戦略、システム企画		
13~ 14	マネジメント系 開発技術	ソフトウェアの階層構造、システムの要件定義、ソフトウェア要件定義、ソフトウェア方式設計、ソフトウェア詳細設計、コード設計、プログラミング、テスト、ソフトウェア保守、		
15~ 16	マネジメント系 プロジェクトマネジメント	プロジェクトの日程計画、プロジェクトマネジメント		
17~ 18	マネジメント系 サービスマネジメント	サービスマネジメント、システム監査		
19~ 20	テクノロジー系 基礎理論	基礎理論、アルゴリズム、プログラミング		
21~ 22	テクノロジー系 コンピュータシステム	コンピュータ構成要素、システム構成要素、ソフトウェア、ハードウェア		
23~ 24	テクノロジー系 技術要素	ヒューマンインタフェース、マルチメディア、データベース、ネットワーク、セキュリティ		
25~ 26	総合演習問題	総合演習問題		

回	テ ー マ	内 容		
27～ 28	過去問題対策	過去問題対策		
29～ 30	過去問題対策	過去問題対策		
	教科書・教材	評価基準	評価率	その他
	ITパスポートテキスト、過去問題プリント	期末試験 授業態度 出席率 確認テスト	50.0% 10.0% 20.0% 20.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
FP演習		情報ビジネス学科/2年	2020/前期	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	60回	8単位(120時間)	必須	小西 美月
授業の概要				
ファイナンシャルプランナーの役割とその知識 ファイナンシャルプランナー試験3級対策				
授業終了時の到達目標				
ライフプラン・リスクマネジメント等ファイナンシャルプランナーに必要な知識を理解することができる				
実務経験有無		実務経験内容		
有		会計事務所勤務14年、社会保険労務士事務所開設10年の実務経験 この経験を活かし、より実務的な授業を行う		
時間外に必要な学修				
【準備学習】 次回の授業を踏まえてテキストを用いて予習する				
回	テーマ	内容		
1~8	ライフプランニングと資金計画	FPと倫理 ライフプランニング 社会保険、公的年金 年金と税金		
9~16	リスクマネジメント	保険の基本 生命保険 損害保険 第三分野の保険		
17~23	金融資産運用	金融・経済の基本 セーフティネットと関連法規 債権・株式と投資信託 その他金融商品 ポートフォリオとデリバティブ取引		
24~31	タックスプランニング	所得税の基本 各所得と課税標準の計算 所得控除、税額の計算と税額控除 所得税の申告と納付、個人住民税、個人事業税		
32~38	不動産	不動産の基本 不動産の取引と法令 不動産の税金 不動産の有効活用		
39~45	相続・事業承継	相続の基本 相続税 贈与税 財産の評価		
46~59	まとめ・試験対策	学科試験対策 実技試験対策		

回	テ ー マ	内 容		
60	前期末試験	前期末試験		
	教科書・教材	評価基準	評価率	その他
	FPの教科書3級 (TAC出版) FPの問題集3級 (TAC出版) 自作プリント	出席率 授業態度 確認テスト 期末試験	20.0% 20.0% 20.0% 40.0%	



科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
画像処理実習		情報ビジネス学科/2年	2020/前期	実習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	22回	1単位(44時間)	必須	宮崎 克典
授業の概要				
Photoshopについての操作技術を習得する。				
授業終了時の到達目標				
Photoshopクリエイター能力認定試験 スタンダード合格				
実務経験有無		実務経験内容		
有		システムエンジニアとして2年の実務経験 この経験を活かし、実践的な授業を取り入れることができる		
時間外に必要な学修				
【準備学習】 次回の授業を踏まえてテキストを用いて予習する				
回	テーマ	内 容		
1	基本操作	ファイル操作、作業エリア、画面表示と色の選択		
2	選択範囲	選択ツール、選択方法		
3~ 4	画像の移動と変形	画像解像度とサイズ変更、画像のカット&ペースト		
5~ 6	カラーモードと色調補正	カラーモード、色調補正		
7	レイヤー操作	レイヤーの基本操作、調整レイヤーと塗りつぶしレイヤー		
8	パスとシェイプ	パスの作成と編集		
9	画像の移動と変形	シェイプ		
10	テキスト	テキストの入力と編集、文字の加工		
11	フィルター	フィルターの概要		
12	コンテンツ制作	食べ物の写真補正		
13	コンテンツ制作	曇天の路地裏を夕暮れに		
14	コンテンツ制作	ロゴデザイン		
15	コンテンツ制作	カスタムシェイプとカスタムスタイル		
16	コンテンツ制作	すすけたナンバープレートのロゴデザイン		

回	テ ー マ	内 容
17	過去問演習	Photoshopクリエイター能力認定試験過去問対応

回	テ ー マ	内 容		
18	過去問演習	Photoshopクリエイター能力認定試験過去問対応		
19	過去問演習	Photoshopクリエイター能力認定試験過去問対応		
20	過去問演習	Photoshopクリエイター能力認定試験過去問対応		
21	過去問演習	Photoshopクリエイター能力認定試験過去問対応		
22	期末試験	期末試験		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
Photoshopクイックマスター CS5/CS6 Photoshopクリエイター能力認定試験問題集		課題・レポート 出席率 実習・実技評価 授業態度	30.0% 30.0% 30.0% 10.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
販売士Ⅱ		情報ビジネス学科/2年	2020/前期	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	30回	4単位(60時間)	必須	村上 正志
授業の概要				
販売士としての基礎知識を習得し、流通業の仕組みを理解する 実務的知識として活用できることを目的とする				
授業終了時の到達目標				
販売士としての知識を持ち、リテールマーケティング3級資格の取得を目指す				
実務経験有無		実務経験内容		
有		行政書士として20年の実務経験 経験から実務的な指導をおこなう		
時間外に必要な学修				
【準備学習】 次回の授業を踏まえてテキストを用いて予習する				
回	テーマ	内容		
1～ 2	小売業の類型	小売業の基本的役割(以下模擬問題を中心に行う)		
3～ 5	小売業の類型	店舗形態別小売業		
6～ 8	小売業の類型	チェーンストアの役割		
9～ 10	マーチャンダイジング	商品計画の基本		
11～ 12	マーチャンダイジング	販売計画と仕入計画の役割		
13～ 14	マーチャンダイジング	在庫管理の基本的役割		
15～ 17	ストアオペレーション	ディスプレイの役割		
18～ 19	ストアオペレーション	作業割当の役割		
20	ストアオペレーション	人的販売の考え方		
21～ 22	マーケティング	顧客管理の役割		
23～ 24	マーケティング	商圈設定と出店の考え方		
25～ 26	マーケティング	売り場作りの考え方		
27	販売・経営管理	販売員としての基本的知識		
28～ 29	販売・経営管理	販売事務と計数管理の知識		

回	テーマ	内 容		
30	販売・経営管理	店舗管理の役割		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
販売士ハンドブック 販売士検定3級対応		出席率 授業態度 期末試験	20.0% 10.0% 70.0%	【準備学習】 次回の授業を踏ま えてテキストを用 いて予習する

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
ビジネス実務Ⅱ		情報ビジネス学科/2年	2020/前期	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	30回	4単位(60時間)	必須	板東 里枝
授業の概要				
<p>企業・会社のしくみと一般的な社会常識を理解する。          仕事を処理するために必要な知識やビジネスマナーを身につけ、自ら築いた人間関係を</p>				
授業終了時の到達目標				
社会人常識マナー検定2級合格				
実務経験有無		実務経験内容		
有		<p>広報職として10年の実務経験          この経験を活かし、実務的な授業をおこなう</p>		
時間外に必要な学修				
【準備学習】				
<p>次回の授業内容を踏まえてテキストを用いて予習する。</p>				
回	テーマ	内容		
1~2	社会常識	<p>社会と組織          仕事と成果          一般知識</p>		
3	コミュニケーション	<p>仕事の成果と人間関係          社外の人とのコミュニケーション</p>		
4	コミュニケーション	<p>仕事の成果と人間関係          上手なコミュニケーションのコツ          状況に合わせた話し方</p>		
5	コミュニケーション	<p>社外の人への言葉遣い          好感を持たれる話し方</p>		
6~7	コミュニケーション	<p>社外文書の種類と形式          社交文書の種類と形式          ビジネスメール</p>		
8	ビジネスマナー	<p>来客対応          電話対応</p>		
9	ビジネスマナー	<p>電話対応</p>		
10	ビジネスマナー	<p>交際業務</p>		
11	ビジネスマナー	<p>会議          ファイリング</p>		
12~16	社会人常識マナー検定2級過去問題	<p>過去問題を解く</p>		
17	確認テスト			
18~22	社会人常識マナー検定2級過去問題	<p>過去問題を解く</p>		

回	テ ー マ	内 容		
23～ 25	社会常識	一般知識問題を解く		
26～ 29	社会常識マナー検定2級過去問題	過去問題を解く		
30	期末試験			
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
社会人常識マナー検定過去問題集2級		出席率	20.0%	
秘書検定過去問題集2級		授業態度	20.0%	
社会人常識マナーテキスト2,3級		確認テスト	30.0%	
		期末試験	30.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
社会人基礎講座Ⅱ		情報ビジネス学科/2年	2020/前期	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	8回	1単位(16時間)	必須	板東 里枝
授業の概要				
3KAN教育の後半として、就職活動を通して社会人に必要なスキルを身につける				
授業終了時の到達目標				
1)3KAN教育(1.自己効力感 2.成長実感 3.学び続ける習慣)により企業が求める人材を育成する 2)基礎学力、専門知識を将来社会において発揮することができるための汎用的能力の育成 3)目標を設定し管理することによって、自己成長を実感させ、将来設計ができるようになる				
実務経験有無		実務経験内容		
時間外に必要な学修				
【準備学習】 次回の授業内容を踏まえてテキストを用いて予習する				
回	テーマ	内 容		
1	就職活動の動きを知る	1. 就職活動の動き 2. 求人票の見方 3. 企業訪問 4. 就職試験 5. 企業が欲しい人材 6. 自己分析		
2	実社会をシミュレーション(疑似体験)	①PDCA 社会人に求められるもの ほう・れん・そう → かく・れん・ぼう 5W3H ②PDCA 学習における『PDCA』 日常における『PDCA』 新社会人における『PDCA』		
3	実社会をシミュレーション(疑似体験) 討論(聴く、考える、話すの訓練)	ディスカッション (インバスケ思考)		
4	就職や社会におけるSNSの活用	(前半) 1. SNSとはどのようなものか 2. SNSを利用した就職活動の方法例 3. SNSの利用を誤った場合の失敗例 (後半) ・著作権とは? ・肖像権とは? ・SNSへ画像や動画を投稿する際の注意点		
5	人と人が力を合わせて、問題解決する (グループワーク)	～聴く力をつけ、いい質問をする～ 1. グループワーク 2. Win-Winの関係 3. 7つの習慣		



回	テーマ	内 容		
6	働くことの基礎知識～労働・給与・税金～	給与計算の基礎知識 ・給与に関する法律 ・給与支払いの5原則 ・給与明細の見方 ・残業時間の計算 ・法定労働時間と変形労働時間制 ・残業時間を計算する ・時間外労働の割増率 ・税金について		
7	新聞の読み方	徳島新聞社		
8	就職するにあたっての準備や心構え	ジョブカフェ徳島		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
・未来創造手帳 ・各コマごとに配布するプリント		出席率	100.0%	1コマ：A評価 2コマ欠課：B評価 3～4コマ欠課：C評価 5コマ以上：D評価 ただし、フォロー

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
Excelハンズオン実習		情報ビジネス学科/2年	2020/前期	実習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	15回	1単位(30時間)	必須	吉村 健太
授業の概要				
Excelを使用してデータ分析をする技術を身につける				
授業終了時の到達目標				
Excelを活用して、簡易的なデータ分析能力を身につける				
実務経験有無		実務経験内容		
有		システム管理、システム開発経験15年 これまでの勤務経験を活かし学生のロールモデルとなること。		
時間外に必要な学修				
【準備学習】 次回の授業を踏まえてテキストを用いて予習する				
回	テーマ	内 容		
1	経験則は正しいか	相関関係と因果関係		
2	予測してシミュレーションしてみる	回帰分析		
3	予測してシミュレーションしてみる	重回帰分析		
4	数字じゃないデータを数字に変換する	ダミー変数を使う		
5	どんな組み合わせが効果的?	影響度を調べる		
6	小テスト	相関関係・回帰分析		
7	儲けは出るのか	損益分岐点を計算		
8	儲けは出るのか	シナリオを考えて利益計算をする		
9	データの分布	ヒストグラム		
10	データの分布	標準偏差		
11	検定			
12	検定 地図上にデータを配置	Excelで地図にグラフを表示する		
13	地図上にデータを配置	Excelで地図にグラフを表示する		
14	小テスト	損益分岐点・ヒストグラム		

回	テ ー マ	内 容		
15	期末試験			
	教科書・教材	評価基準	評価率	その他
	エクセルのデータ分析がみるみるわかる本 /秀和システム	出席率 授業態度 確認テスト 実習・実技評価 期末試験	20.0% 20.0% 10.0% 20.0% 30.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
インターネット実習応用		情報ビジネス学科/2年	2020/後期	実習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	15回	1単位(30時間)	選択	高橋 勇雄
授業の概要				
HTML、CSSの技術を使用し、作品を制作する				
授業終了時の到達目標				
HTML・CSSの総合的なスキルの取得 作品作成の過程、問題解決力のスキルアップ				
実務経験有無	実務経験内容			
有	一般企業事務職として22年の実務経験 この経験を活かし、より実践的な授業を行う			
時間外に必要な学修				
【準備学習】 次回の授業を踏まえてテキストを用いて予習する				
回	テーマ	内容		
1~2	HTML・CSSの基本復習	簡単なWebを完成図を基にして、自分でHTMLを組み立て、CSSを記述する。		
3	ディレクトリマップ作成	Webサイトの全体構成を考え、ディレクトリマップを作成する		
4~5	Webページワイヤーフレーム作成	各ページのワイヤーフレームを作成し、HTML記述の準備をする。		
6~15	Webサイト作成	<ol style="list-style-type: none"> <li>各自作成した、ディレクトリマップ及びワイヤーフレームにより、Webのペースを作成する。</li> <li>Webページに必要な写真および、バナー等をイラストレーター及びフォトショップ等を使用し作成する。</li> <li>HTMLを記述する。</li> <li>CSSを記述し、装飾をする。</li> <li>エラー等を確認し、修正を実施する。</li> </ol>		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
		出席率 授業態度 確認テスト	20.0% 30.0% 50.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
パソコン実習 (Access)		情報ビジネス学科/2年	2020/後期	実習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	30回	2単位(60時間)	選択	高橋 勇雄
授業の概要				
Accessの基礎及びMOS対策				
授業終了時の到達目標				
Accessの総合的なスキルの取得 MOS合格				
実務経験有無	実務経験内容			
有	一般企業事務職として22年の実務経験 この経験を活かし、より実践的な授業を行う			
時間外に必要な学修				
【準備学習】 次回の授業を踏まえてテキストを用いて予習する				
回	テーマ	内容		
1	1. Accessの基礎知識	ファイルの保存と呼び出し・データベースの構成要素と基本操作		
2	2. データベースの設計と作成	データベース構成の流れを確認・設計		
3	3. テーブルによるデータの格納	テーブルとフィールドを検討 商品マスターを作成・得意先マスターを作成・ 売上データを作成		
4	4. リレーションシップの作成	リレーションシップを作成		
5~ 6	5. クエリによるデータ加工	得意先電話帳を作成・得意先マスターを作成・ 売上データを作成		
7~ 8	6. フォームによるデータ入力	商品マスターの入力画面を作成・編集、得意先マスターの 入力画面作成・売上データ入力画面作成・担当者マスター の入力画面の作成		
9	7. クエリによるデータ抽出と集計	条件に合致する得意先の抽出・売上データの抽出・売上 データの集計		
10~ 11	8. レポートによるデータ印刷	商品マスターを印刷・得意先マスターを印刷・ 宛名ラベルを作成・売上一覧表を印刷		
12~ 14	9. データベースの作成と管理	データベースを作成・変更、リレーションシップとキーを 管理、データベース内の移動、 データベースの保護・管理、データを印刷・ エクスポート		
15~ 17	10. テーブルの作成	テーブルを作成する、フィールドを作成・変更、テーブル を管理、テーブル内のレコードを管理		

回	テーマ	内 容		
18～ 20	1 1. クエリの作成	クエリを作成・変更、クエリ内で集計やグループ化を行う、		
21～ 22	1 2. レポートの作成	レポートを作成・コントロールを設定・書式設定		
23～ 30	模擬試験			
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
Access12016 基礎 (FOM出版) MOS Access12016 対策テキスト (FOM出版)		出席率 授業態度 実習・実技評価 資格取得状況	20.0% 20.0% 30.0% 30.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
情報リテラシⅢ		情報ビジネス学科/2年	2020/後期	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	23回	3単位(46時間)	選択	宮崎 克典
授業の概要				
前期の情報リテラシーⅡの内容を総復習しつつ、演習問題と過去問題回答により知識を定着させる				
授業終了時の到達目標				
ITパスポート試験合格				
実務経験有無		実務経験内容		
有		システムエンジニアとして2年の実務経験 この経験を活かし、より実践的な授業をおこなう		
時間外に必要な学修				
【準備学習】 次回の授業を踏まえてテキストを用いて予習する				
回	テーマ	内容		
1~ 2	企業と法務	企業と法務 演習問題回答と解説		
3~ 4	経営戦略	経営戦略 演習問題回答と解説		
5~ 6	システム戦略	システム戦略 演習問題回答と解説		
7~ 8	開発技術	開発技術 演習問題回答と解説		
9~ 10	プロジェクトマネジメント	プロジェクトマネジメント 演習問題回答と解説		
11~ 12	サービスマネジメント	サービスマネジメント 演習問題回答と解説		
13~ 14	基礎理論	基礎理論 演習問題回答と解説		
15~ 16	コンピュータシステム	コンピュータシステム 演習問題回答と解説		
17~ 18	技術要素	技術要素 演習問題回答と解説		
19~ 20	過去問題総合演習	過去問題対策		
21~ 23	過去問題対策	過去問題対策		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
ITパスポートテキスト、ITパスポート過去問題集		期末試験 出席率 授業態度 確認テスト	50.0% 20.0% 20.0% 10.0%	検定試験合格を考慮する

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
給与計算		情報ビジネス学科/2年	2020/後期	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	15回	2単位(30時間)	選択	小西 美月
授業の概要				
給与計算と労働基準法等関係法令				
授業終了時の到達目標				
給与の計算、年末調整、労働に関する法令を理解することができる				
実務経験有無		実務経験内容		
有		会計事務所勤務14年、社会保険労務士事務所開設10年の実務経験 この経験を活かし、より実務的な授業を行う		
時間外に必要な学修				
【準備学習】 次回の授業を踏まえてテキストを用いて予習する				
回	テーマ	内容		
1~4	給与計算の準備	給与 賃金についての法令(支払5原則、平均賃金等)の意味と体系 労働時間と休憩、休日 給与明細書		
5~8	給与計算・年末調整	入社に関する事務 住民税 労働保険の年度更新 報酬月額と算定基礎 退職に関する事務手続き 年末調整		
9~11	社会保険事務	社会保険の意義と種類 結婚・再就職に関する事務手続き 妊娠・出産に関する事務手続き 育児休業に関する事務手続き 労働災害に関する事務手続き 社会保険の事務手続き 雇用保険と年金 後期高齢者医療制度		
12~14	まとめ	総復習と研究発表		
15	後期松試験	後期末試験		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
給与計算と社会保険の事務がわかる本(成美堂出版) 自作プリント		出席率 授業態度 課題・レポート 期末試験	20.0% 20.0% 20.0% 40.0%	



科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
動画制作実習		情報ビジネス学科/2年	2020/後期	実習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	15回	1単位(30時間)	選択	フランチェスカ
授業の概要				
フリーソフトを使って動画の編集とYoutubeのコンテンツ管理の仕方を学ぶ				
授業終了時の到達目標				
フリーソフトを使って動画の編集とYoutubeのコンテンツ管理の仕方を理解				
実務経験有無	実務経験内容			
有	動画編集、動画制作、Youtubeのコンテンツ管理経験 9年 これまでの勤務経験を活かし学生のロールモデルとなること。			
時間外に必要な学修				
【準備学習】				
次回の授業を踏まえてテキストを用いて予習する				
回	テーマ	内容		
1~3	Chapter1 Youtube成功の秘訣は3つの「ツ」	動画を作る前に必要な心構えやゴールの設定方法、さらには、何がYoutube運営に必要なのかなど、知っておかないと損をする情報やYoutubeを最大限に活用するためのしなかけを「ツクル・ツタワル・ツナガル」の3つのアプローチからわかりやすく整理する。		
4~7	Chapter2 伝わる動画の作り方	「ツクル」に関する事柄を説明し、疑問を解決。撮影テクニックや編集に加えて、簡単にプロに近づくためのコンテンツ作りを説明		
8~11	Chapter3 Youtubeに動画をアップする	Youtubeでの目的の伝え方、視聴されるための各種設定方法を理解し、Youtube上の溢れる大量の動画の中から自分が求める視聴者に動画を見てもらう方法を学ぶ		
12~15	Chapter4 Youtubeを徹底活用する	Youtubeアナリティクスを使って、定量分析やSNSによる効果的な拡散方法、GoogleAdWordsによる動画広告活用法からYoutuberとして動画をお金にするためのGoogleAdSense利用法まで、Youtubeを徹底活用するために必要な「ツナガル」を最大限に発揮するための方法を学ぶ		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
改訂 0	Youtube 成功の実践法則60	出席率 課題・レポート	20.0% 80.0%	【準備学習】 次回の授業内容を踏まえてテキストを用いて予習する

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
スクリプト実習		情報ビジネス学科/2年	2020/後期	実習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	30回	2単位(60時間)	選択	宮崎 克典
授業の概要				
インターネット実習の知識を基に実習を通じて動的なホームページ作りを学ぶ。 スクリプトの考え方を習得する。				
授業終了時の到達目標				
自ら動的なホームページをコーディングできる				
実務経験有無		実務経験内容		
有		システムエンジニアとして2年の実務経験 この経験を活かし、より実践的な授業をおこなう		
時間外に必要な学修				
【準備学習】 次回の授業を踏まえてテキストを用いて予習する				
回	テーマ	内容		
1~ 2	JavaScriptってどんなもの	プログラミング言語とは 静的なホームページ、動的なホームページ		
3~ 4	プログラミングのための準備	Webブラウザインストール テキストエディタインストール テキストエディタの使い方		
5~ 6	変数を使ってみよう	文字の表示、変数について知ろう 変数の扱いに慣れよう		
7~ 8	画像の表示と変数の使い方	ブラウザに画像を表示しよう ブラウザにボタンを表示しよう 関数について知ろう 複数の絵に切り替えよう		
9~ 10	CSSの基礎とテーブルの作り方	CSSの基礎知識 テーブルを表示しよう テーブルの見栄えをよく使用		
11~ 12	条件分岐を使ってみよう	条件分岐について知ろう 入力された文字は数値を判定する 国旗を描こう		
13~ 14	繰り返しを使ってみよう	繰り返しについて知ろう forの使い方を知ろう breakとcontinueの違いを知ろう 二重ループを作ろう		
15~ 16	配列とリアルタイム処理	配列について知ろう 配列を使ってみよう 2次元配列を知ろう 配列でドット絵を描こう		

回	テーマ	内容		
17～ 18	ドット絵作成ツールをつくろう	ツールの内容を考えてみよう ドット絵作成ツールをプログラムしよう クリックしたときに反応させよう 消去ボタンを作ろう		
19～ 20	オブジェクト指向プログラミング	オブジェクトについて知ろう プログラムの書き方の違いを知ろう プログラムを比較してみよう メソッドの書き方を知ろう		
21～ 22	グラフや地図の表示	WebAPIについて知ろう グラフを描こう 地図を表示しよう 動画を作成しよう		
23～ 24	課題制作①	動的なホームページを作る 課題Ⅰ		
25～ 26	課題制作①つづき	動的なホームページを作る 課題Ⅰ		
27～ 28	課題制作②	動的なホームページを作る 課題Ⅱ		
29～ 30	課題制作②つづき	動的なホームページを作る 課題Ⅱ		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
いちばんやさしいJavaScript入門教室		出席率 課題・レポート 授業態度	40.0% 50.0% 10.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
データマーケティング演習		情報ビジネス学科/2年	2020/後期	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	30回	4単位(60時間)	選択	板東 里枝
授業の概要				
<p>①データマーケターとしての基本を学ぶ。 基本的なマーケティング分の概要やデータの扱い方を学ぶ。</p> <p>②具体的なデータ処理ができるようになり、その数値分析から「売り上げを伸ばす」提案ができることを目指す。</p>				
授業終了時の到達目標				
<p>①データマーケターの役割を理解し、マーケティング分析の基本が身につける。</p> <p>②様々なデータベースより適切にデータを抽出し、必要なグラフなどにまとめることができるようになる。</p>				
実務経験有無		実務経験内容		
有		広報職として10年の実務経験 この経験を活かし、実務的な授業をおこなう		
時間外に必要な学修				
【準備学習】 次回の授業内容を踏まえてテキストを用いて予習する。				
回	テーマ	内容		
1	オリエンテーション	データマーケターとは 用語の説明		
2	ビックデータとは	ビックデータとは ビックデータの利用・背景・活用 小売業を取り巻く環境の変化		
3	データ活用	データ活用のステップ データの種類 データの見方の視点		
4	Excelハンズオン① グラフ作成	グラフの種類とそれぞれの使い方を知る データマーケティングに必要なExcel操作		
5	実習①	ウレコン・ドルフィンアイを使用する		
6	Excelハンズオン② 散布図と相関	散布図の作り方 相関係数の意味 相関と因果		
7	企画提案のための思考法	利用者への共感から問題の解決 問題解決のためのアイデア出し 試作品の提出とフィードバックの収集		
8	データ活用と各業界	データの利用といろいろな業界を紹介する フィールドワークの説明		
9	POSデータ①	POSデータとは何か POSデータ分析の重要性		
10	POSデータ②	POSデータの比較 POSデータから見えること①		
11	POSデータ③	POSデータから見えること② 売上げと価格		

回	テーマ	内容		
12	フィールドワークの発表	事前に課題として与えておいたドラッグストア等の調査		
13	実習②	売れるカテゴリを決める考え方を知る		
14	実習③	売れる商品を選ぶ考え方を知る		
15	科目試験	科目試験実施		
16	マーケティングの基礎①	マーケティングとは何か		
17	ID-POSデータ①	ID-POSデータとは何か		
18	ID-POSデータ②	売上げを構成する要素 売上げ分解ツリーをつくる		
19	ID-POSデータ③	購入率とリピート率 売れ続ける商品		
20	マーケティングの基礎②	これからのマーケティング		
21	ID-POSデータ④	併売とはなにか リフト値を求める		
22	実習④	仮説を立てる練習		
23	外部データの利用①	外部データとは何か 気象データの利用		
24	外部データの利用②	外部データの活用例を知る		
25	実習⑤	外部データの活用の練習をする		
26	マーケティングの基礎③	代表値について		
27	課題発見と提案①	売り場の企画を練習する		
28	課題発見と提案②	企画の伝え方を練習する		
29	課題発見と提案③	企画のフィードバックを得て、売れる売り場づくりの考え方を知る		
30	科目試験	科目試験の実施		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
データマーケター養成講座 初級編		出席率 授業態度 課題・レポート 実習・実技評価	30.0% 30.0% 20.0% 20.0%	